

科目	仮名の書	単位数	2	学年	2・3	学級	2・3年次全クラス 選択者	学科	普通科 国際教養科
----	------	-----	---	----	-----	----	------------------	----	--------------

学習の到達目標	生涯にわたり書を愛好する心を養い、感性豊かに書の美しさを追及する心を育てます。
使用教科書 副教材等	教育出版 書道 I

学期	月	学習項目	学習内容の説明
前	4	仮名の書の世界へ 半紙作品	臨書や漢書を通じて、仮名の古典の特徴を理解し、個性的、創造的な表現を工夫する。 作品は競書大会に出品します。
	5	半切作品	
	6	篆刻 姓名印	
	7		
	9		
後	10	書き初め	千葉県小、中、高校書き初め展出品作品制作 変体仮名を用いて自己の表現で、書作品を仕上げます。
	11		
	12		
	1	創作	日常生活における書の効用について考え、生活の中へ積極的に書を取り入れようとする。
	2		
	3		記念作品制作
評価の観点及び評価の方法	書への関心・意欲・態度	集中して授業・作品に取り組んでいるか。 書を理解し、その芸術性を味わおうとしているか。	
	書表現の構想と工夫	書作品の美しさや芸術性を感じ取り、表現方法を身につけようとしているか。	
	創造的な書表現の技能	さまざまな古典を吸収し、独自の創造性を発揮出来ているか。	
	鑑賞の能力	書作品を、芸術的思考・視点で捉え鑑賞しているか。	
	評価方法	テストはありません。 毎時間の提出はありませんが、大きい作品を仕上げ、展覧会に出品します。 授業時に制作した作品の出来、用具の準備、授業態度や展覧会の結果で評価します。	
担当教諭から	毎時間の作品提出がテストのようなものなので、作品は必ず提出しましょう。 一生懸命に取り組む態度と丁寧さが重要です。積極的に添削を受けましょう。 書を楽しみ、展覧会への出品を通して、自分の書というものを見出しましょう。		